

ちえふくらう



〒108-0014 東京都港区芝5-27-5

株式会社コネクト

代表取締役 三国浩晃

TEL 03-3453-8117

FAX 03-3453-8118

【今年の目標】

平成27年 元旦

今年もどうぞよろしくお願ひ致します。私は今から8年前、訳あって独り者になりました。ひとりになった私が、これから先の人生をどうしていけばよいのだろう、と考えていた時に、上野千鶴子さんの『おひとりさまの者後』という本に出会いました。そこで私は、たとえ一人だったとしても「最期まで自分らしく生きていける」という選択肢があるのだと知り、勇気をもらいました。

本の影響を受け、「おひとりさまの者後を託す仕組みが必要だ」と考えるようになりました。そんな時に、現在NPO理事の野原すみれさんから「三国さん、こんな講座があるわよ！」と、東京大学の市民後見人養成講座の記事を見せていただきました。

私は「これだ！」と思い、早速講座の申し込みをして、1年間かけて成年後見のことを座学と実習で学びました。

そして2010年に上野千鶴子さんに設立の記念講演をしていただき、「人生まるごと支援」のNPOがスタートして5年が経ちました。この5年間、私たちはおひとりさまや、その支援者からの要望を叶えるための活動をしてきました。活動の中でおひとりさまの看取りや旅立ちの支援もさせていただきました。その中で私が強く感じたことは、おひとりさまを支援する人のサポートが必要である、と言うことです。

私が実際に関わる中で、その都度、「これで良いのか」と迷うことが多くありました。ご本人にとって、どのような生活が良いのか、人間関係のこと、どのような医療や介護サービスが良いのか、どこで暮らすのが良いのか、どのようにお金を使うのが良いのか、残りの命の時間はどれくらいあるのか、どのような最期を迎えるのか・・・このようなことを、常に考えながら、そして本人の本当の希望はなんだろうかと考え、人生のコーディネートをしていくのです。後見人の役割とは言え、とてもその本人の人生を一人で背負うことはできないと思います。私自身、どうやって後見人として意思決定をしたら良いのか迷っている時に医師のハ森淳さんが構築された多職種による『見える事例検討会』に参加することで、医師、看護師、ケアマネジャー、ヘルパー、民生委員、弁護士さん等とのつながりができ、相談できる人と場所ができたのです。今まで一人で抱えていたことも相談できる人と場所ができたことで安心して後見人をすることができるのです。

私は今年のテーマとして、おひとりさまの支援をしている、後見人(市民後見人や専門職後見人)の相談できる場を創りたいと考えています。

そのことで、託す人も託される人も、安心できるようになると思います。そのことが市民後見人をやってみようと思う人になれば良いなあと思います。 三国浩晃